SUPER OIL COOLER KIT

スーパーオイルクーラーKIT for KLX110

商品コードNO. 360-4022100

適合車種

KLX110 FN0.LX110A-000001~

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。 説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

「■製品、装着についての注意(必ずお読み下さい。)

- ●このパーツは燃焼で生じたエンジンオイルの熱を冷却し、熱的トラブルや性能低下を防ぐ冷却パーツ です。
- ●組み付け不良やセッティングミスによるミッション及び、エンジンその他関連パーツの破損やそれに伴う 事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- ●取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加工はしないで下さい。 破損、事故の原因にもなります。
- ●組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等 が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- ●取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- ●エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、 ナット類の締まり具合を確認して下さい。
- ●このパーツは車種専用に設計されていますので、他の車種への流用はできません。





作業中は引火性の 非常に高いオイル を使用しますので. タバコ等は厳禁で



エンジン作動中、作 は熱い)で作業を開 始して下さい。



エンジン作動中 動後はエンジンオイ■作動後はシリンダ■整備の基本的な知 ルが非常に熱くなっ ーやクランクケー 識を持った方を対 は直ちに走行を停ていますので、十分 ス、マフラー等が 象にしています。 止して、当社まで、 冷えた状態(表面が大変高熱になって大能や知識をお持て連絡下さい。 冷えていてもオイルいますので、不用したにならない方は ません。



当用紙はオートバイ 意にふれてはいけ
ℓ作業を行わないで 下さい。



お気付きの点や、昇 常を発見した場合

●KIT内容(図の番号と照合させて作業を進めて下さい)

	部品名	部品コード	個数		部品名	部品コード	個数
1	ユニオンボルト (レッド) M8X1.25	771-0900910	2	11	6.5×16×1.6mmワッシャ	090-0907006	4
2	10mmバンジョーアルミワッシャー	771-0500999	5	12	 M 6×25キャップボルト	060-0500025	2
3	 ユニオンニップル(ブル一)	990-0900900	3	13	 6 m mナット	001-0500006	1
4	シーリングワッシャー(8×14×1)	092-0501008	2	14	 6 m mスプリングワッシャ	091-0500006	1
5	オイルクーラーコンデンサー 3段	360-0500100	1	15	 6mmプレーンワッシャ	090-0900006	1
6	ユニオンボルト (レッド) M10X1.25	771-0900900	1	16	ホース100cm	991-0000100	1
7	 ニップル (ブル―) M10X1.25	990-0900800	1	17	ステンレスバンドNO.16 (10-16)	995-0500016	4
8	コンデンサーステー	330-4022102	1				
9	グロメットカラー (2×7.5×7)	093-0900003	2				
10	ブロメット (7.5×9×7.5)	752-9998099	2				

製品の保証について

- ■製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原 因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい 製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う 故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代 償はご容赦下さい。
- ●当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。

KITACO 株式会社 🛨 📆 🗖

〒577-0015 東大阪市長田3-8-13 TEL. 06-6783-5311 (代) FAX. 06-6782-0740

130718

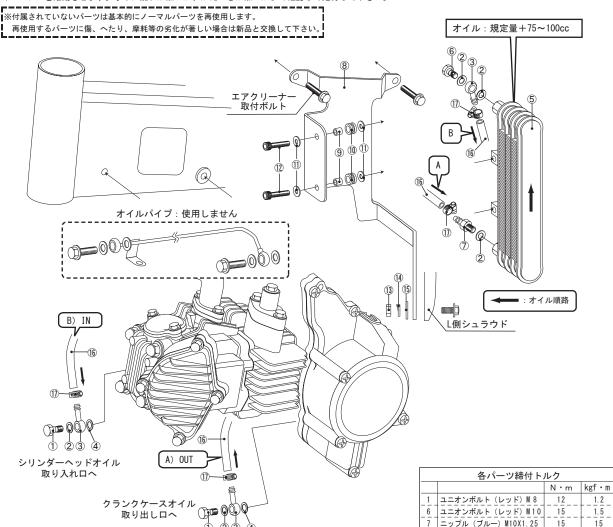
■取付について

エンジンが冷えているのを確認してからエンジンオイルを抜き取り作業を進めて下さい。ボルト、ナット類は記載された締め付けトルクで締め付けて下さい。 オイルの取り出しはエンジン右側のシリンダーヘッド及びクランクケースに接続しているオイルパイプから取り出します。(オイルパイプ類は取り外して下さい)

- コンデンサーの取付
- 1.左側のシュラウドを取り外し、フレームに付いているエアクリーナーハウジングを取り外します。(ノーマルボルト再使用)
- 2 エアクリーナーハウジングが取り付けられていた位置にコンデンサーをノーマルボルトで取り付けます。
- 3.付属のオイルホースを適度な長さに切って、コンデンサーと各取り出し口を接続し、ホースの端をステンバンドで締め付けます。
- ※この時、オイルホースはマフラーやエンジンに接触しないように取り回して下さい。またタイラップ等でホースをまとめて下さい。ホースの取り回しに無理が無いよ うにユニオンニップルの向きを調整し、各部ユニオンボルト、オイルニップルを指定トルクで締め付けて下さい。
- 4.使用するエンジンオイルを約75~100cc追加(コンデンサー容量分)して下さい。オイルフィルターにオイルを浸透させる為にアイドリング運転を数分行い、 エンジンを停止しオイルレベルが安定するまで数分待ちます。
- ※エンジン始動後は、いきなりエンジンの回転を上げないで下さい。オイルクーラーの取付により、エンジンオイルの潤滑にタイムラグが生じます。
- 5. オイルレベルウインドでエンジンオイルがアッパーレベルとロアレベルの間にあることを確認して下さい。

エンジンオイル注入量:1.0L(フィルター脱着時)

6、エンジンを始動させます。オイル漏れが無いか、がたつきが無いかよく確認して走行して下さい。



12 M 6ボルト

9.8

1.0